

どうするいじめ問題

～子どもたちの安全・安心の確保に向けて
全力を挙げて取り組む～



しゅとうまさみつ
首藤正光

緑政会

質

本市におけるいじめの件数は。

答

教育長

平成28年1学期末に実施した調査結果によると、その学校がいじめであるとして認知した件数は、小学校11校で155件、このうち既に解消しているものが73件、一定の解消が

質

高齢者に対してのいじめの問題はあるのか。

図られたが継続して支援をしているものが81件、現在も解消に向けて取り組んでいるものが1件となっております。一方、中学校7校における認知件数は3件で、このうち解消しているものが2件、一定の解消が図られたが継続して支援をしているものが1件となっております。いじめの態様は、「冷やかしやからかい、悪口」が全体の43パーセントとなっております。その他には、金をたかられたりという行為もわずかですが報告されています。

答 市長

高齢者に対するいじめを高齢者虐待と言いかえますと、家庭内での虐待の疑いが強い相談・通報の件数は、平成27年度が23件、平成28年度は7月末時点で12件となっております。

施設内での虐待は、平成25年度が身体的虐待1件、平成28年度が身体的虐待1件と※ネグレクト1件を虐待認定したところですが、超いじめにしても、超高齢社会の中で、高齢者虐待が深刻な社会問題となり、その背景や

要因も多種多様化しています。高齢者虐待の防止や早期発見には、虐待の認識を高めることが最も重要と考えますので、今後もさまざまな機会を捉えて認識を高める手段を講じていきたいと考えています。

豊後大野市

豊後大野市 いじめ防止等基本方針

平成25年8月
豊後大野市教育委員会

ネグレクト＝世話をしないなど、養護・介護の放任・放棄すること。



ながのけんじ
長野健児

政友会

公立幼稚園の存続について

～園児の確保及び維持に努める～

質

公立幼稚園の存続が危惧されていると思うが対策は。

答

教育長

公立幼稚園の入園児数が減少しています。その要因として最も大きいものが、認定子ども園の増加に伴うものと考えます。園児確保の取り組みとして、預かり保育の実施や幼稚園だよりの



質

配布などPRに努めています。これまでの幼稚園教育が果たしてきた役割は大きなものがあり、今後その重要性に変わりはありません。

答

教育長

これから協議しながら取り組みを考えていきたいと思えます。

保育年限について3年保育とすべきと思うが。

質

リバーパーク犬飼はサッカー場、カヌー艇庫、そしてテニスコート、ログハウス等のレジャー施設からなっているが、市民にとって有効かつ効率的に運用されているか。

リバーパーク犬飼の効率的利用について

～効率的な運用が図れるような方策を検討～

答

市長

利用状況は平成27年実績で、市施設の有料利用者が1万5592人でした。収入は、市と県の施設を合わせて607万9410円で、運営にかかる経費は2022万9726円を要しており、1415万316円のマイナスとなります。



リバーパーク犬飼 テニスコート

質

サッカー場は平成29年で指定管理が切れるがその後は。

答

商工観光課長

県と協議を進めています。

質

テニスコートを子どもたちが利用しやすい利用料設定にできないか。

答

商工観光課長

平成30年度以降のリバーパーク犬飼の在り方を県と協議中であり、さまざまなケースも想定されます。その中で、例えば、スポーツ少年団に対する利用料の特例を設けることの適否や可能性も、検討したいと考えます。